

# 「なごやか農楽会」だより

第46号(4月号)  
平成28年4月20日発行  
なごやか農楽会事務局

## 70代に入り思うこと感じること

2月13日、15期生の修了式が行われました。農業ボランティア育成講座にて野菜づくりの基礎から栽培管理まで1年間研修し、この日修了式を迎えられました。なごやか農楽会所属となり、名古屋市内の農家さんへの援農活動が始まります。皆様のご活躍を期待します。

本年4月から、電力供給する会社を自由に選ぶことができるようになり、電力小売りの全面自由化となります。企業にとってはビジネスチャンスとなりますが、私たちにとっては電気料金が多少割安になる程度です。それよりもセット割りなど顧客囲い込みが目立ち、複雑な料金体系となり、私にとっては好ましくなく面倒くさく感じます。また節電意識に付け込んだ様々な詐欺事件が増えそうです。マイナンバーカードも私個人としてはいりません。これも面倒くさい。

弥富市で畑を借り、野菜を作ってもう17年になります。金魚池が姿を消し、住宅などになりました。畑の周りの田んぼも噂では、JAがすべてを管理し、稲作をするようです。農家の方は、畦の草取りだけです。畑で仲良く野菜を作っていた人たちが亡くなった人、高齢であといつまでやれるか？年月が経つのは残酷です。そんななか、私自身も昨年より、楽しんで野菜を作ってみようと思うようになりました。栽培の遊び心を入れ、いろんな本の中から、面白そうな栽培法を探して楽しんでいきます。その中の一つは、穴掘りの辛さから解放される波板を使った長芋作りです。こ

れなら腰が痛くなりません。もう一つは、一本ネギの栽培法で、手間のかかる土寄せがいらぬやり方です。畝にマルチを張り、直径3cm位の棒で30cm位の深さまで穴をあけ、その中にネギの苗を差し込む方法です。このやり方でも根深ネギはできました。

日本人の寿命は伸び続けています。でも健康寿命との間には何年もの開きがあります。いつまで元気でいたいそのためには

- イ、援農に参加する。
  - ロ、往復55kmかけても安心安全な野菜をつくる、そして食す。
  - ハ、1日8000歩以上歩くこと（できるだけ）。
- 以上のように心がけたいです。

みどり支部長 橋本朝一



(農業センターにて)

## 各支部の活動

てんぱく支部			
月	延人数	延時間	主な活動
1	52	165	ニンジン収穫・選別・箱入れ、ダイコン洗い・箱詰め、キャベツ清掃・箱詰め、ウメ剪定・枝の片付け等
2	59	166.5	ニンジン収穫・ニンジン切り・選別・箱詰め、キャベツ掃除、ハウスビニール張り
3	12	36	ニンジン切り・収穫、アマナツ収穫

みどり支部			
月	延人数	延時間	主な活動
1	26	52	トマトーン散布、トマト脇芽取り・下葉取り・誘引、水道管布置、ミニトマト収穫等
2	31	62	ナス・ピーマン種蒔き、トマトーン散布、トマト脇芽取り・下葉取り・枯葉取り、誘引、水道管布置
3	37	79	トマトーン散布、トマト脇芽取り、キュウリ定植、野菜種蒔き、農薬散布、サツマイモ畑草取り・堆肥・苦土石灰散布など

もりやま支部			
月	延人数	延時間	主な活動
1	5	10	ハウレンソウ・コマツナの収穫と撤去
2	23	46	畝づくり、トマト誘引紐取付、朝市手伝い、ブドウ樹皮はぎ等
3	29	58	トマト誘引紐取付・脇芽取り・下葉取り、ブドウつる切り、朝市手伝い等

港・中川支部			
月	延人数	延時間	主な活動
1	35	79	トマト下葉取り・脇芽取り、誘引・片付け、堆肥散布等
2	35	63	トマト下葉取り・脇芽取り、片付け、堆肥まき、野菜販売補助
3	32	73	トマト下葉取り、堆肥運搬、野菜販売補助

### 評議会報告

#### 2月度会議（2月13日開催）

##### 報告事項

- 各支部長より、前月の活動報告、当月の活動計画の説明がなされた。  
（3・4月度も同様につき省略）

- 自習畑について、新規1名の加入があった旨報告された。
- てんぱく支部より、新規援農依頼1件について承認した旨報告があった。

##### 審議・検討・依頼事項

- 懇親会の準備状況の報告と当日の進行等について確認した。
- 農楽会だよりについて、経費節減の観点から、希望者にはメール配信をすることについて提案があり、今後の検討課題とした。
- 総会にむけて、今後の準備日程などが提案された。

#### 3月度会議（3月12日開催）

##### 報告事項

- 会費未納状況の報告があった。  
今年度 休会者 5名  
同 未納者 0名（会員153名）
- 2月25日開催の懇親会（21名参加）について報告があった。
- 地域情報誌（天白フリモ）に本会の活動状況の掲載が報告された（HP転載）。

##### 審議・検討・依頼事項

- 農業センターより  
4月9日（土）午後開催の平成28年度ボランティア育成講座説明会への役員出席要請があった
- 平成28年度総会について  
予算案、次期役員体制などについて協議した。

#### 4月度会議（4月9日開催）

##### 報告事項

- 新年度の各支部会員数の確認があった。  
てんぱく支部 71名  
みどり支部 44名  
もりやま支部 35名  
港・中川支部 17名 計167名
- ボランティア保険について、27年度は、申請事案がゼロであったことと新年度加入手続きの完了が報告された。

- ③ 自習畑は27年度中に3名の新規加入があったと報告された（現在15名）。
- ④ みどり支部より、新規会員の農家見学会実施について報告があった。

**審議・検討・依頼事項**

28年度総会にむけて、役員体制、提案事項、その他事前準備について協議を行った。

**農楽コーナー**

**第15期28名が修了式**

平成27年度農業ボランティア育成講座（第15期）の修了式が2月13日（土）、農業センター講習室で行われました。

30名で始まった講座は、皆さんの熱心な受講で、28名がこの日を迎えました。

修了式では、谷口農業センター所長より、都市農業の問題なども触れられつつ、健康に留意し、名古屋の農業の支援をしていただきたいと、大原会長からも、共に楽しく援農をしていきたいと思います、それぞれ挨拶がありました。そして、一人ひとりに修了証が授与され、皆勤者13名に記念品が渡されました。



また、式のなかで、修了者の1分間スピーチがあり、一年間の講座の感想や感謝の言葉、失敗談、そして、これから始まる援農への様々な思いなどが語られました。

式の後には、所属支部ごとに分かれ、援農先農家及び支部長・評議員も参加するなかで、交流会が行われました。

- なお、各支部への配属は、
- てんぱく支部 12名
- みどり支部 7名

- もりやま支部 5名
- 港・中川支部 4名 となります。

**懇親会の開催**

名古屋大学豊田講堂前の地下鉄出口を南へ、イタリア料理「グランピアット山手通店」において、なごやか農楽会の懇親会が、2月25日（木）21名の参加で開催されました。

会長の挨拶と乾杯で始まり、美味しい料理やワインなどを楽しみながら、全員の自己紹介を行いました。農に関わる失敗談や自慢話、趣味や、そして税に関する話題まで、参加者は少なかったものの楽しい歓談の時間はあっという間に過ぎていきました。



（グランピアット店にて）

**あ と が き**

桜の頃は、肌寒い日もありましたが、新緑目映く、過ごしやすい季節になりました。

家庭菜園愛好家にとっても楽しみな季節です。しかしながら、ここ数年、山間地域では、サルやシカなどの獣害で野菜作りを断念したといったお話をよく見聞きします。少し郊外へ出ると、網を張ったり、柵を設けた畑もよく見かけます。“獣害により、農業が続けられない”これも耕作放棄地増大の原因ではないでしょうか。野菜作りが生き甲斐・楽しみという、とりわけ、高齢者の希望を奪ってしまうような本当に悔しい、深刻な問題です。行政の具体的な対策が求められるところです。

楽しんで野菜作りが出来ること。それは、本当に幸せなことではないでしょうか。

（事務局発行担当 横井・花井）

